

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産	
信託期間	2020年2月19日まで（2015年2月27日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	世界CoCosオープン為替ヘッジありコース（毎月決算型）	ワールド・ココス・ファンド JPYヘッジド・クラス受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	ワールド・ココス・ファンド JPYヘッジド・クラス	世界各国の金融機関が発行するCoCos
	マネー・プール マザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の金融機関が発行するCoCosを主要投資対象とします。 ・信用リスクに注視しつつ、リターンの獲得を目指します。 ・保有する外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・1発行体等あたりの株式等、債券等およびデリバティブ等の当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とします。 	
分配方針	毎月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）

愛称：ココマスター



第17期（決算日：2016年9月20日）

第18期（決算日：2016年10月19日）

第19期（決算日：2016年11月21日）

第20期（決算日：2016年12月19日）

第21期（決算日：2017年1月19日）

第22期（決算日：2017年2月20日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）」は、去る2月20日に第22期の決算を行いましたので、法令に基づいて第17期～第22期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

（9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 分 配 金 騰 落 中 率			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		円	円	%				
(設定日)	円	円	%	%	%	%	百万円	
2015年2月27日	10,000	—	—	—	—	—	544	
1期(2015年5月19日)	10,069	25	0.9	0.0	—	98.0	1,198	
2期(2015年6月19日)	9,817	25	△2.3	0.0	—	98.0	1,198	
3期(2015年7月21日)	10,107	25	3.2	0.0	—	98.0	1,247	
4期(2015年8月19日)	9,985	25	△1.0	0.0	—	98.0	1,239	
5期(2015年9月24日)	10,001	25	0.4	0.0	—	98.0	1,023	
6期(2015年10月19日)	9,876	25	△1.0	0.0	—	98.0	964	
7期(2015年11月19日)	10,063	25	2.1	0.0	—	98.0	880	
8期(2015年12月21日)	10,035	25	△0.0	0.0	—	98.0	1,112	
9期(2016年1月19日)	9,855	25	△1.5	0.0	—	98.5	1,055	
10期(2016年2月19日)	9,339	25	△5.0	0.0	—	98.0	928	
11期(2016年3月22日)	9,585	25	2.9	0.0	—	98.0	887	
12期(2016年4月19日)	9,392	25	△1.8	0.0	—	98.0	862	
13期(2016年5月19日)	9,439	25	0.8	0.0	—	98.0	865	
14期(2016年6月20日)	9,420	25	0.1	0.0	—	98.0	840	
15期(2016年7月19日)	9,599	25	2.2	0.0	—	98.0	493	
16期(2016年8月19日)	9,835	25	2.7	0.0	—	98.0	491	
17期(2016年9月20日)	9,838	25	0.3	—	—	98.0	425	
18期(2016年10月19日)	9,831	25	0.2	—	—	98.0	418	
19期(2016年11月21日)	9,771	25	△0.4	—	—	98.0	395	
20期(2016年12月19日)	10,157	25	4.2	—	—	98.0	350	
21期(2017年1月19日)	10,224	25	0.9	—	—	98.0	327	
22期(2017年2月20日)	10,360	25	1.6	—	—	98.0	322	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率				
第17期	(期 首) 2016年8月19日	円 9,835	% -	% -	% 0.0	% -	% 98.0	% 98.0
	8月末	9,935	1.0	0.0	-	-	98.0	98.0
	(期 末) 2016年9月20日	9,863	0.3	-	-	-	98.0	98.0
第18期	(期 首) 2016年9月20日	9,838	-	-	-	-	98.0	98.0
	9月末	9,841	0.0	-	-	-	98.0	98.0
	(期 末) 2016年10月19日	9,856	0.2	-	-	-	98.0	98.0
第19期	(期 首) 2016年10月19日	9,831	-	-	-	-	98.0	98.0
	10月末	9,967	1.4	-	-	-	98.0	98.0
	(期 末) 2016年11月21日	9,796	△0.4	-	-	-	98.0	98.0
第20期	(期 首) 2016年11月21日	9,771	-	-	-	-	98.0	98.0
	11月末	9,823	0.5	-	-	-	98.0	98.0
	(期 末) 2016年12月19日	10,182	4.2	-	-	-	98.0	98.0
第21期	(期 首) 2016年12月19日	10,157	-	-	-	-	98.0	98.0
	12月末	10,184	0.3	-	-	-	98.0	98.0
	(期 末) 2017年1月19日	10,249	0.9	-	-	-	98.0	98.0
第22期	(期 首) 2017年1月19日	10,224	-	-	-	-	98.0	98.0
	1月末	10,318	0.9	-	-	-	98.0	98.0
	(期 末) 2017年2月20日	10,385	1.6	-	-	-	98.0	98.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

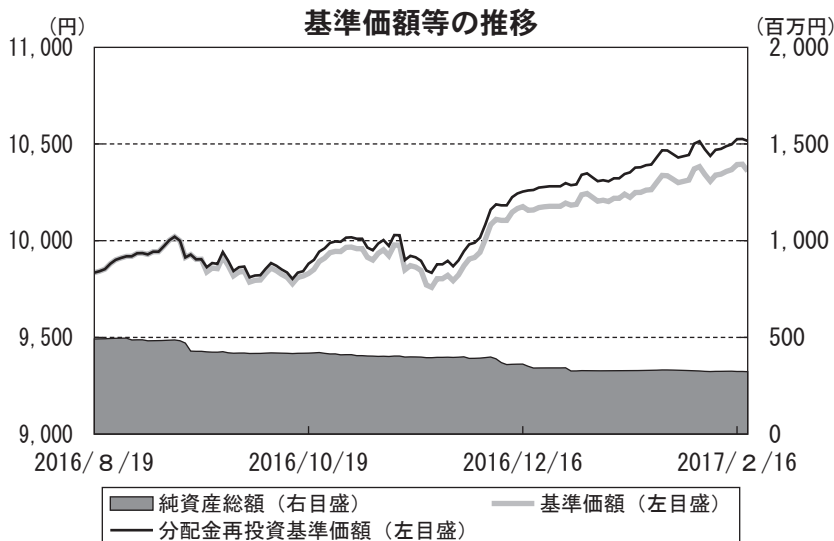
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第17期～第22期：2016/8/20～2017/2/20)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ6.9% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収入を享受したことやC o C o s 市況が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

（第17期～第22期：2016/8/20～2017/2/20）

◎C o C o s市況

- ・当作成期を通してみると、C o C o s市況は上昇しました。
- ・米国では今後の利上げが意識されたことやトランプ新政権の経済政策がインフレを加速させるとの見通しが広がったことなどから、金利が上昇しました。欧州ではインフレ率の上昇がみられ、今後、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和策が縮小されるとの観測が広がったことなどから、中長期ゾーンを中心にドイツ金利が上昇しました。
- ・このような環境下、米国やドイツの金利が上昇したことなどがマイナスとなったものの、イタリア政府による同国大手銀行への救済策の発表が好感され、スプレッドが縮小したことなどがプラスとなり、C o C o s市況は上昇しました。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日本銀行による金融緩和策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は概ね0%を下回る水準で推移しました。日本銀行のマイナス金利の適用を受けて、足下ではマイナス0.05%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日本銀行による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.2%を下回る水準で推移しました。作成期首から低下傾向となり、2016年12月末にはマイナス0.45%程度まで低下しました。その後、短期国債の入札不調などから上昇傾向となり、足下はマイナス0.27%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜世界C o C o sオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）＞

- ・ 当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるワールド・ココス・ファンド J P Yヘッジド・クラスの受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンドの受益証券への投資も行いました。

＜ワールド・ココス・ファンド J P Yヘッジド・クラス＞

- ・ 世界各国の金融機関が発行するC o C o sに投資を行い、保有する外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。
- ・ ポートフォリオの構築にあたっては、経済や金利などのマクロ的な投資環境の予測を基にしたトップダウン・アプローチと、個々の発行体の債務返済能力などを調査・分析するボトムアップ・アプローチを統合的に活用し、クレジット・ファンダメンタルズ（財務状況の基礎的条件）を重視した銘柄選択を実施しました。主として相対的に高い利回りが期待されるC o C o sに分散投資を行いました。
- ・ 経済環境が良好な国で事業を行っている発行体、かつ発行体の資本、流動性、リスクなどが改善傾向にあると考える銘柄を選好した結果、国別配分では、フランスやスイス、英国、アイルランドなどを高位に組み入れました。
- ・ 銘柄選択では、発行体の財務健全性やバリュエーション（投資価値基準）などを勘案し、UBSグループやソシエテ・ジェネラルなどを高位に組み入れました。
- ・ 当作成期は、債券利子収入を享受したことやC o C o s市況が上昇したことなどがポートフォリオのリターンにプラスとなりました。また、為替ヘッジを行ったため、為替変動に伴うリターンへの影響は限定的となりました。

(ご参考)

銘柄格付別組入比率

(現地2017年1月末)

格付	比率
AAA	—
AA	—
A	—
BBB	11.0%
BB	80.4%
B	7.2%
CCC	—
CC以下	—
格付けなし	—

通貨別組入比率

(現地2017年1月末)

通貨	比率
米ドル	49.9%
ユーロ	48.6%
英ポンド	—
キャッシュ等	1.4%
合計	100.0%

※比率はワールド・ココス・ファンド全体の純資産総額に対する割合です。

※キャッシュ等には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※保有している証券に係る格付けにおいて、S & P社、Moody's社およびFitch社により格付けが付与されている銘柄については、最も高い格付けをS & P社の表示方法で表記しています。(格付けのデータ出所：ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー)

(注) 当記載は、ワールド・ココス・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・基準価額は当作成期首に比べ下落しました。
- ・わが国の国債やコール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行いました。運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は作成期首と比べて下落しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期
	2016年8月20日～ 2016年9月20日	2016年9月21日～ 2016年10月19日	2016年10月20日～ 2016年11月21日	2016年11月22日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月19日	2017年1月20日～ 2017年2月20日
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	0.253%	0.254%	0.255%	0.246%	0.244%	0.241%
当期の収益	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	407	428	452	483	507	528

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<世界C o C o sオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、円建の外国投資信託であるワールド・ココス・ファンド JPYヘッジド・クラスの受益証券を主要投資対象とします。また、マネー・プール マザーファンドの受益証券へも投資を行います。

<ワールド・ココス・ファンド JPYヘッジド・クラス>

◎運用環境の見通し

- ・今後、欧州で予定されている選挙などへの不透明感から、市場の変動性が高まる局面も予想されます。しかし、欧州金融機関の中長期的なファンダメンタルズは一部を除き底堅いものと考えています。なお、バーゼルⅢ（金融機関の自己資本の「質」と「量」の強化を目的とした新たな自己資本比率規制）の導入によって、銀行セクターが自己資本の強化やレバレッジ解消を進めていることも、銀行セクターのリスク低下の要因となっています。またC o C o sは、新しい資産クラスであることや構造が複雑であることから市場の理解が十分に進んでいない面もあります。こうした銀行セクターやC o C o sへの市場の理解が進む過程において、C o C o sへの需要は今後さらに高まっていくとみています。こうした見通しの下、スプレッド水準はファンダメンタルズ対比で高い水準にあり、比較的高いインカム収入とスプレッドの縮小の可能性から、C o C o sには投資機会があるとみています。

◎今後の運用方針

- ・世界各国の金融機関が発行するC o C o sに投資を行い、保有する外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針です。
- ・資本、流動性、リスクなどの面で改善が続くことが見込まれる発行体について、クレジット・ファンダメンタルズに基づき投資を行う方針です。加えて、事業環境の改善が見込まれる国で事業を行っている発行体を重視した運用を継続します。また、足下のバリュエーションは引き続き魅力的な水準にあるとみており、市場動向を注視しつつ、投資機会を探っていく方針です。

（当記載は、ワールド・ココス・ファンドの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。）

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・原油価格の上昇などを背景に物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日本銀行の物価目標である2%には届かないと考えています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2016年8月20日～2017年2月20日)

項 目	第17期～第22期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(19)	(0.189)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0.352)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	56	0.560	
作成期中の平均基準価額は、10,011円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年8月20日～2017年2月20日)

投資信託証券

銘 柄		第17期～第22期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	千口	千円	千口	千円	
ワールド・ココス・ファンド JPYヘッジド・クラス	1	15,743	20	196,100	

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月20日～2017年2月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年2月20日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第16期末		第22期末			
		口	数	口	数	評 価 額	比 率
			千口		千口	千円	%
ワールド・ココス・ファンド	JPYヘッジド・クラス		51		32	316,264	98.0
合	計		51		32	316,264	98.0

(注) 比率は世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	第16期末		第22期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
マネー・プール	マザーファンド		9		9	9

○投資信託財産の構成

(2017年2月20日現在)

項	目	第22期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
投資信託受益証券		316,264	97.0
マネー・プール	マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他		9,847	3.0
投資信託財産総額		326,120	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第17期末	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末
	2016年9月20日現在	2016年10月19日現在	2016年11月21日現在	2016年12月19日現在	2017年1月19日現在	2017年2月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	426,809,014	420,110,471	396,542,903	362,488,302	328,833,878	326,120,406
コール・ローン等	10,143,362	9,766,997	9,303,955	8,377,815	7,602,439	9,846,021
投資信託受益証券(評価額)	416,655,653	410,333,475	387,128,949	343,600,488	321,121,440	316,264,386
マネー・ブール マザーファンド(評価額)	9,999	9,999	9,999	9,999	9,999	9,999
未収入金	—	—	100,000	10,500,000	100,000	—
(B) 負債	1,647,410	1,437,166	1,422,337	11,821,969	1,117,029	3,405,784
未払金	100,000	—	—	—	—	—
未払収益分配金	1,080,458	1,064,706	1,011,000	863,101	801,333	778,726
未払解約金	—	—	—	10,627,764	—	2,306,410
未払信託報酬	465,140	371,017	409,742	329,823	314,476	319,407
未払利息	16	12	13	11	10	12
その他未払費用	1,796	1,431	1,582	1,270	1,210	1,229
(C) 純資産総額(A-B)	425,161,604	418,673,305	395,120,566	350,666,333	327,716,849	322,714,622
元本	432,183,212	425,882,648	404,400,326	345,240,467	320,533,305	311,490,412
次期繰越損益金	△ 7,021,608	△ 7,209,343	△ 9,279,760	5,425,866	7,183,544	11,224,210
(D) 受益権総口数	432,183,212口	425,882,648口	404,400,326口	345,240,467口	320,533,305口	311,490,412口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,838円	9,831円	9,771円	10,157円	10,224円	10,360円

○損益の状況

項 目	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期
	2016年8月20日～ 2016年9月20日	2016年9月21日～ 2016年10月19日	2016年10月20日～ 2016年11月21日	2016年11月22日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月19日	2017年1月20日～ 2017年2月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,525,391	2,327,965	2,370,072	1,975,663	1,729,867	1,532,230
受取配当金	2,526,063	2,328,219	2,370,460	1,975,984	1,730,119	1,532,471
受取利息	—	18	—	—	41	15
支払利息	△ 672	△ 272	△ 388	△ 321	△ 293	△ 256
(B) 有価証券売買損益	△ 883,690	△ 1,180,932	△ 3,381,831	12,566,610	1,533,136	3,810,464
売買益	326,530	17,977	194,070	14,074,794	1,615,144	3,901,038
売買損	△ 1,210,220	△ 1,198,909	△ 3,575,901	△ 1,508,184	△ 82,008	△ 90,574
(C) 信託報酬等	△ 466,936	△ 372,448	△ 411,324	△ 331,093	△ 315,686	△ 320,636
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,174,765	774,585	△ 1,423,083	14,211,180	2,947,317	5,022,058
(E) 前期繰越損益金	△ 8,430,551	△ 8,207,276	△ 8,061,386	△ 8,950,263	4,079,216	6,044,167
(F) 追加信託差損益金	1,314,636	1,288,054	1,215,709	1,028,050	958,344	936,711
(配当等相当額)	(2,644,835)	(2,619,641)	(2,501,092)	(2,149,999)	(2,008,931)	(1,964,627)
(売買損益相当額)	(△ 1,330,199)	(△ 1,331,587)	(△ 1,285,383)	(△ 1,121,949)	(△ 1,050,587)	(△ 1,027,916)
(G) 計(D+E+F)	△ 5,941,150	△ 6,144,637	△ 8,268,760	6,288,967	7,984,877	12,002,936
(H) 収益分配金	△ 1,080,458	△ 1,064,706	△ 1,011,000	△ 863,101	△ 801,333	△ 778,726
次期繰越損益金(G+H)	△ 7,021,608	△ 7,209,343	△ 9,279,760	5,425,866	7,183,544	11,224,210
追加信託差損益金	1,314,636	1,288,054	1,215,709	1,028,050	958,344	936,711
(配当等相当額)	(2,644,835)	(2,619,641)	(2,501,092)	(2,149,999)	(2,008,931)	(1,964,627)
(売買損益相当額)	(△ 1,330,199)	(△ 1,331,587)	(△ 1,285,383)	(△ 1,121,949)	(△ 1,050,587)	(△ 1,027,916)
分配準備積立金	14,988,334	15,647,265	15,792,132	14,534,688	14,242,912	14,490,264
繰越損益金	△23,324,578	△24,144,662	△26,287,601	△10,136,872	△ 8,017,712	△ 4,202,765

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 499,934,389円
 作成期中追加設定元本額 2,245,050円
 作成期中一部解約元本額 190,689,027円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0360円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年8月20日～ 2016年9月20日	2016年9月21日～ 2016年10月19日	2016年10月20日～ 2016年11月21日	2016年11月22日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月19日	2017年1月20日～ 2017年2月20日
費用控除後の配当等収益額	2,058,458円	1,955,517円	1,958,748円	1,930,667円	1,562,522円	1,440,272円
費用控除後・繰越欠損金繰戻後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	2,644,835円	2,619,641円	2,501,092円	2,149,999円	2,008,931円	1,964,627円
分配準備積立金額	14,010,334円	14,756,454円	14,844,384円	13,467,122円	13,481,723円	13,828,718円
当ファンドの分配対象収益額	18,713,627円	19,331,612円	19,304,224円	17,547,788円	17,053,176円	17,233,617円
1万円当たり収益分配対象額	432円	453円	477円	508円	532円	553円
1万円当たり分配金額	25円	25円	25円	25円	25円	25円
収益分配金金額	1,080,458円	1,064,706円	1,011,000円	863,101円	801,333円	778,726円

○分配金のお知らせ

	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期
1 万口当たり分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2017年2月20日現在）

<マネー・プール マザーファンド>

下記は、マネー・プール マザーファンド全体(241,633千口)の内容です。

国内その他有価証券

区 分	第22期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 199,999	% 82.4

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ワールド・ココス・ファンド JPYヘッジド・クラス
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界各国の金融機関が発行するCoCosを主要投資対象とします。 2. 信用リスクに注視しつつ、リターンの獲得を目指します。 3. 保有する外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 4. 資金動向や市況動向等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投資顧問会社	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2015年2月27日
会 計 年 度 末	毎年12月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー」について

ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーは、1928年に創業した米国最古の運用機関の一つであり、グローバルに事業を展開しています。また、CoCosが初めて発行された2009年からCoCosへの投資を行っています。

ワールド・コス・ファンド

損益計算書、有価証券明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

2015年12月31日終了年度（2015年2月27日～2015年12月31日）

米ドル

収益	
受取配当金	-
債券の利息	3,178,793.30
その他の収益	17,763.30
	3,196,556.60
費用	
管理者報酬	(48,439.58)
創業費償却	(3,046.50)
デリバティブ管理代行手数料	(23,514.43)
投資顧問料	(284,150.54)
運用受託報酬	(5,163.86)
その他の費用	(45,760.22)
専門家報酬	(18,320.09)
サブカस्टディアン費用	(4,298.82)
受託者報酬	(10,359.84)
	(443,053.88)
投資純損益	2,753,502.72
投資証券売却に係る実現純損益	(528,224.64)
為替予約取引に係る実現純損益	56,358.97
その他の外国為替取引に係る実現純損益	(184,736.95)
先物取引に係る実現純損益	-
オプション取引に係る実現純損益	(17,541.31)
当期実現純損益	(674,143.93)
未実現評価損益の純変動：	
- 投資	(860,088.19)
- 為替予約取引	22,403.00
- その他の外国為替取引	4,069.95
- 先物取引	-
- オプション取引	244,875.94
	(588,739.30)
営業活動による純資産の減少（純額）	1,490,619.49

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 有価証券明細表

(2015年12月31日現在)
(米ドルで表示)

銘柄 債券	通貨	額面/数量	原価	時価	純資産比率
<i>BELGIUM</i>					
KBC GROEP NV FRN PERPETUAL	EUR	3,525,000	3,903,514.24	3,855,587.56	7.52%
			3,903,514.24	3,855,587.56	7.52%
<i>FRANCE</i>					
CREDIT AGRICOLE SA FRN PERPETUAL	GBP	900,000	1,418,769.03	1,316,293.74	2.57%
CREDIT AGRICOLE SA FRN PERPETUAL	USD	600,000	635,650.00	614,418.00	1.20%
SOCIETE GENERALE SA FRN PERPETUAL	USD	2,250,000	2,398,106.25	2,389,927.54	4.66%
			4,452,525.28	4,320,639.28	8.43%
<i>IRELAND</i>					
ALLIED IRISH BANKS PLC FRN PERPETUAL	EUR	1,510,000	1,620,407.74	1,672,888.29	3.26%
BANK OF IRELAND FRN PERPETUAL	EUR	3,045,000	3,410,714.64	3,480,778.14	6.79%
			5,031,122.38	5,153,666.43	10.05%
<i>NETHERLANDS</i>					
COOPERATIEVE CENTRALE RAIFFEISEN- BOERENLEENBANK BA/NETHERLANDS FRN PERPETUAL	EUR	3,600,000	4,155,837.75	3,987,714.37	7.77%
			4,155,837.75	3,987,714.37	7.77%
<i>SPAIN</i>					
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	EUR	2,800,000	3,142,025.27	2,997,109.08	5.84%
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	USD	800,000	876,000.00	860,008.00	1.68%
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	224,830.01	215,072.35	0.42%
BANCO SANTANDER SA FRN PERPETUAL	EUR	2,600,000	2,869,171.48	2,665,301.51	5.20%
			7,112,026.76	6,737,490.94	13.14%
<i>SWITZERLAND</i>					
CREDIT SUISSE GROUP AG FRN PERPETUAL	USD	3,500,000	3,486,884.75	3,500,629.92	6.83%
UBS GROUP AG FRN PERPETUAL	USD	2,625,000	2,741,575.24	2,754,464.98	5.37%
UBS GROUP AG FRN PERPETUAL	USD	1,130,000	1,130,000.00	1,119,536.17	2.18%
			7,358,459.99	7,374,631.07	14.38%
<i>UNITED KINGDOM</i>					
BARCLAYS PLC FRN PERPETUAL	GBP	1,300,000	1,981,749.28	1,896,126.14	3.70%
BARCLAYS PLC FRN PERPETUAL	EUR	400,000	474,108.41	474,689.22	0.93%
BARCLAYS PLC FRN PERPETUAL	USD	300,000	299,812.50	297,095.99	0.58%
BARCLAYS PLC FRN PERPETUAL	USD	1,225,000	1,311,533.36	1,306,854.49	2.55%
HSBC HOLDINGS PLC FRN PERPETUAL	EUR	550,000	628,145.79	593,201.68	1.16%
LLOYDS BANKING GROUP PLC FRN PERPETUAL	GBP	2,650,000	4,125,096.82	4,003,699.74	7.80%
NATIONWIDE BUILDING SOCIETY FRN PERPETUAL	GBP	2,350,000	3,641,432.06	3,507,819.94	6.84%

(2015年12月31日現在)
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
<i>UNITED KINGDOM (continued)</i>					
ROYAL BANK OF SCOTLAND GROUP PLC FRN PERPETUAL	USD	2,455,000	2,455,000.00	2,549,763.01	4.97%
ROYAL BANK OF SCOTLAND GROUP PLC FRN PERPETUAL	USD	680,000	680,000.00	719,174.81	1.40%
SANTANDER UK GROUP HOLDINGS PLC FRN PERPETUAL	GBP	760,000	1,174,880.33	1,147,002.09	2.24%
			16,771,758.55	16,495,427.11	32.17%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			48,785,244.95	47,925,156.76	93.46%
CASH AT BANKS				2,817,245.76	5.49%
OTHER NET ASSETS				536,031.68	1.05%
TOTAL NET ASSETS				51,278,434.20	100.00%

(in % of net assets)

UNITED KINGDOM	32.17%
SWITZERLAND	14.38%
SPAIN	13.14%
IRELAND	10.05%
FRANCE	8.43%
NETHERLANDS	7.77%
BELGIUM	7.52%
	93.46%

マネー・プール マザーファンド

《第15期》決算日2017年1月16日

[計算期間：2016年7月15日～2017年1月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月16日に第15期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純総資産額
11期(2015年1月14日)	10,047	0.0	84.8	—	1,179
12期(2015年7月14日)	10,049	0.0	85.2	—	821
13期(2016年1月14日)	10,049	0.0	70.3	—	852
14期(2016年7月14日)	10,050	0.0	62.2	—	241
15期(2017年1月16日)	10,047	△0.0	—	—	355

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首) 2016年7月14日	10,050	—	—	62.2	—
7月末	10,049	△0.0	—	63.1	—
8月末	10,048	△0.0	—	66.0	—
9月末	10,047	△0.0	—	—	—
10月末	10,047	△0.0	—	—	—
11月末	10,047	△0.0	—	—	—
12月末	10,047	△0.0	—	—	—
(期末) 2017年1月16日	10,047	△0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

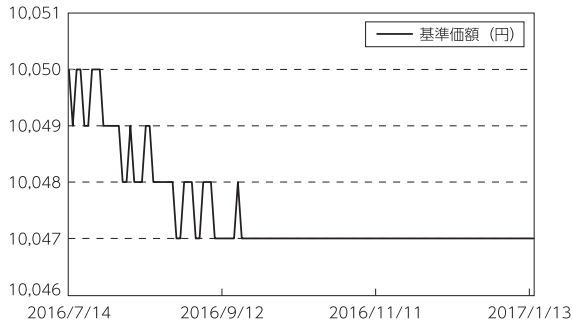
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.03%の下落となりました。

基準価額の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下ではマイナス0.05%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.2%を下回る水準で推移しました。2016年12月末にはマイナス0.45%まで低下しました。その後、短期国債の入札不調などから上昇傾向となり、足下はマイナス0.27%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・わが国の国債やコール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行いました。運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・原油価格の上昇などを背景に物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと考えています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2016年7月15日～2017年1月16日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2016年7月15日～2017年1月16日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 —	千円 — (150,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分です。

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 16,099,992	千円 15,799,993

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年7月15日～2017年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年1月16日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 299,999	% 84.4

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2017年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 299,999	% 84.4
コール・ローン等、その他	55,403	15.6
投資信託財産総額	355,402	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年1月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	355,402,840
コール・ローン等	55,403,013
その他有価証券(評価額)	299,999,827
(B) 負債	192
未払解約金	112
未払利息	80
(C) 純資産総額(A-B)	355,402,648
元本	353,746,538
次期繰越損益金	1,656,110
(D) 受益権総口数	353,746,538口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,047円

<注記事項>

- ①期首元本額 240,621,739円
期中追加設定元本額 527,320,395円
期中一部解約元本額 414,195,596円
また、1口当たり純資産額は、期末1.0047円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界好利回りCBファンド 2013-03 為替ヘッジあり	99,642円
世界好利回りCBファンド 2013-03 円高ヘッジ・円安追随型	99,642円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,175,109円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,982,652円
マナー・プール・ファンドIV	1,144,801円
マナー・プール・ファンドVI	225,471,608円
マナー・プール・ファンドVII(適格機関投資家専用)	976,338円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円

○損益の状況 (2016年7月15日~2017年1月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	446,914
受取利息	465,423
支払利息	△ 18,509
(B) 有価証券売買損益	△ 511,500
売買損	△ 511,500
(C) 当期損益金(A+B)	△ 64,586
(D) 前期繰越損益金	1,192,125
(E) 追加信託差損益金	2,478,977
(F) 解約差損益金	△1,950,406
(G) 計(C+D+E+F)	1,656,110
次期繰越損益金(G)	1,656,110

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	マナー・プール・ファンドV (年2回決算型)	26,506,066円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)		999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)		999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)		999円
トレンド・アロケーション・オープン		997,308円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型		99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型		99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型		99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型		99,561円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり		99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし		99,682円
国際オーストラリア債券オープン (毎月決算型)		997円
リスク・パリティ α オープン		995円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり		996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし		996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) マレーシア・リンギコース (毎月決算型)		99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)		9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)		9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)		9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX (1年決算型)		12,682,871円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドX (年2回決算型)		23,799,047円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)		4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)		4,979円

US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	353,746,538円